現代の日本と世界

GHQ(連合国軍最高司令官総指令部)による日本の民主化が進む！

GHQが行った政策

財閥解体：市場を独占している巨大な企業グループを様々な部署に解体したこと

　※財閥は、戦時中に戦争に加担したので、このまま権力を持たせておくとまた戦争を起こす恐れがあった

農地改革：GHQが行った「農地の所有者がその農地で農業を行う」改革

※裕福な地主と貧乏な小作人のバランス関係が、日本の侵略戦争につながったと考えたから

教育基本法：人格形成などを目的とした教育を定めた法律

　※平和な日本を作るためには、まずは正しい教育を行うことが必要だと考えたから

冷戦

第二次世界大戦後の世界の在り方を決める会談で、アメリカとソ連が領土の分割で険悪なムードに・・・

アメリカ：イギリス・フランスなどの西ヨーロッパの国々がメンバーの、北大西洋条約機構(NATO)を作り、ソ連に対する軍事同盟を作る

ソ連：東ヨーロッパの国々がメンバーのワルシャワ条約機構を作り、アメリカに対抗する

　このソ連とアメリカが睨み合い、決して戦火を交えない状態が冷戦である

朝鮮戦争：アメリカが占領する韓国VSソ連が占領する北朝鮮

特需景気：アメリカが日本で軍需品を買いまくる！

警察予備隊：日本の平和と秩序を守るために作られた組織　のちの自衛隊である

サンフランシスコ平和条約：日本の独立を認め、アメリカGHQによる日本の支配を終了させた条約

日米安全保障条約：日本にアメリカの軍事基地置くけど、日本が襲われたらアメリカが助けてくれる条約

非核三原則：核兵器をもたない・つくらない・もちこまない

冷戦が終結：ソ連は共産主義だったが、東欧革命(各地で共産主義国家が倒される革命)が起こり、ソ連は力を失い、崩壊した。ソ連が無くなったので、アメリカとソ連の冷戦は終了

三種の神器：白黒テレビ・洗濯機・冷蔵庫

石油危機：原油の輸入価格が高騰したこと　これにより、高度経済成長は終わる

バブル経済：日本の安くて質の高い製品をアメリカが買い占めていたが、アメリカの製品が売れなくなる➔アメリカが日本から物を買わなくなる➔日本の経済を回すために銀行が低金利で金を貸しまくる➔日本の土地の価値が上がりまくっていた➔銀行からお金借りて土地を買い占める➔買った土地の価格が上がり、売れば大金持ち

　つまり、株価と地価が急上昇し、それに乗った人々が金持ちになる